

令和元年度事業報告書

令和元年10月1日から令和2年9月30日まで

NPO法人ミライノタネ

- ・理事会（開催年月日 令和3年1月17日）
開催場所 島根県鹿足郡津和野町日原268-1 日原にぎわい創出拠点「かわべ」
出席者数 4（理事人数 5）
議決事項の概要 役員変更、令和元年度事業決算、次年度の事業計画について
- ・総会（開催年月日 令和3年1月17日）
開催場所 島根県鹿足郡津和野町日原268-1 日原にぎわい創出拠点「かわべ」
出席者数 8名（うち表決委任者 0名）／正会員数 10名
議決事項の概要 令和元年度事業決算と、次年度の事業計画について。
事業年度の変更とそれに伴う定款変更について。

1 事業の成果

8月に行った2年目となる「しまね環境保全活動助成金事業 高津川を見て感じて味わおう」では昨年度に引き続き、環境整備から始めた。ただコロナの影響もあり、みんなで一斉に作業するのではなく、作業日を分けて各自で行った。また昨年は吉賀町、津和野町、益田市の小学校に案内を配ったが、今年はコロナ対策として開催日を1日とし、人数にも限りがあることから昨年度参加した世帯とNPO法人の関係者への告知のみで募った。昨年度の参加者から「今年もあるかな、と子どもが楽しみにしていた」や「親戚や友達も一緒に参加してもいいか」などこの活動に川に価値を感じている声が聞かれた。またコロナ渦で子どもたちは夏休みを有意義に過ごすことが難しくなっていたり、他のイベントが中止になっていたりと、閉塞感がある中だったこともあり参加した子ども・保護者ともに満足感が高かったようだ。

今年度は新たにいかだでの水中観察に挑戦した。対岸にロープを渡しそこにいかだを付けることで、流されることなく、また漕ぐことなく川の中腹で水中観察ができた。うつぶせになりゆっくりと観察ができるため子どもたちは日頃見られない流れの速い場所でどのような生き物がいるかを知ることができた。

2年目の活動ということで、周囲の理解もまた少し上がり、活動日数は減ったものの昨年とは違う協力者も出てきており、続けていくことで子どもや保護者だけでなく、地域の若手の人材育成にもつながってきていると感じた。また川開きの日として継続していくことで、夏には必ずそこにたくさん子どもたちが集まっているという景色を作り出し、その景色こそ川と人との距離を近くすることなのだろうと実感している。

イベント参加者は小学生児童11名、未就学児3名、保護者6名が参加し、前日のキャンプにも7名の児童が参加した。今年も津和野の水環境の素晴らしさを多くの方に感じてもらうことができ、次年度には山での活動も増やして企画をすることで、川だけでなく、山も関連付けた自然環境を感じられるような事業へ拡大したいと思えた。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施事業の 日時、場所、 従事者の人数	受益対象者の範囲 及び人数、評価	事業費の 金額 (単位：千円)
①子どもの教育・子育て環境の充実を図る活動 a) 高津川を見て感じて味わおう	高津川で様々な体験活動を小学生に提供する	令和2年8月10日 高津川・枕瀬地域川原 16名	津和野町、吉賀町、益田市の小学生と未就学児、その保護者20名	454
b) つわのミライフ	シシ猟体験&シシ肉祭り	コロナの影響で実施できず	実施できず	833
②学生・若者・子育て世代のキャリア形成を支援する事業	今年度は実施せず			
③地域の資源、特色を活かしたイベントの開催等により観光や中山間地域の発展を図る事業 a) 高津川を見て感じて味わおう	①に同じ			
b) つわのミライフ				
④その他目的を達成するために必要な事業	今年度は実施せず			